

す・とうぶだより

2021-10月号

皆様へお知らせ

2021年9月1日、第3期地域おこし協力隊2名が着任しました。これからそれぞれのミッションで活動していきます。月に1回の「す・とうぶだより」で活動の報告をさせていただきます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

地域おこし協力隊が代わったことにより、地域の皆様の不安もあると思います。勤務中の2人は「写真付きの名札」を付けています。ご確認下さい。

お願い

地域おこし協力隊からご自宅に連絡しお金の請求など絶対にあります。新しく隊員が代わったことによる詐欺にご注意下さい。



寺尾志保です

皆様、初めまして。昨年11月に「お試し地域おこし協力隊」というイベントに参加させて頂き、応募を決意。合格させていただきました。

ミッションは、「地域の見守り活動、東部地域の魅力発掘、魅力発信」です。SNSを使いたくさん発信していきます。地域の難しい課題にも立ち向かっていく決意。この地で生きていく覚悟。

奈良のおかげで今の自分があります(私の過去は長くなるので、実際にお会いした時に・・・)。奈良は大好きな場所。帰ってくるのができたと感じています。この地で挑戦させていただけることがとても幸せです。楽しく笑顔を忘れずに。これからよろしくお願い申し上げます。



畠井義浩です

みなさん初めまして。大阪府では僕の奥さんと子供たち(中高生)、僕の両親の6人暮らしでした。この度の地域おこし協力隊に入隊し、奈良市には単身で来ています。仕事は一級建築士で設計業務をしています。その中でも古民家に魅力を感じ、多くの民家を見学し、たくさんの方に出会うことが出来ました。僕の財産です。僕自身は木造住宅の設計を続けています。

◆東部地域での活動◆
空き家になっっている民家を健全な状態で次の世代へ守っていきたい。所有者や利用者によって民家が活かされてほしい。日本の伝統的な木造技術が守られてほしい。これらの思いで活動していきたいと思えます。よろしく申し上げます。

